



諫早西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう
2015-2016年度のIRテーマ
RI会長/ラビンドラン



2015~2016年度
諫早西ロータリークラブ標語

『心も新たに奉仕活動』

会長 日高 正朗

第1470例会 2016年2月24日例会記録 NO.29 天候 晴れ

【本日】会員数 44名 出席 31名 欠席 10名 休会 2名 出席率 75.60% ビジター 1名
【前々回】会員数 44名 出席 33名 欠席 8名 MC 4名 出席率 100.0%

◆来訪者・・・長崎RC 柿川尚孝君
(株)平安閣 専務取締役

会長の時間

皆さん、こんにちは。先週土曜日に始まりました男女64チームによる第11回諫早西ロータリー旗争奪ミニバスケットボール大会も、男子は佐世保の黒髪小学校、女子は長崎の横尾小学校が優勝し、成功の内に終わりました。

宮本市長さんも、いつもの事乍らすごい大会ですね。と大変喜ばれておられました。青少年奉仕委員会の皆さん、本当にお疲れ様でした。本日は創立記念例会ですので、これで会長の時間を終わります。

幹事報告

【例会変更】

※なし

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

「3月ロータリーレート」1ドル=120円

※第7G、第8Gガバナー補佐、IM実行委員長より

「第7・8グループインターシティ・ミーティング」の御礼

※ガバナーエレクト事務所より

「2016-17年度 クラブ米山記念奨学委員長セミナー」開催のご案内

日時：平成28年4月10日(日)

13:00受付 13:30開会

16:30閉会予定

会場：東彼杵町総合会館

(東彼杵町彼杵宿郷706-4)

TEL:0957-46-0114)

委員会報告・その他

・青少年奉仕委員会 御厨委員長(立野会員代読)

お陰様で、第11回ミニバスケットボール大会を無事に終わる事ができました。会員の皆様方を始めとして、協賛、御協力を頂きました各方面の皆様様に改めて深く感謝申し上げます。次第です。

又、担当委員会のメンバーでは無いにも拘らず各会場への看板設置から後片付けまで労を厭わず働いて下さった原田会員を始め、陰の力となって支えて頂いた皆様にはお礼の言い様もありません。ただ、感謝！感謝！です。

皆様、本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

会長/日高正朗 幹事/山口大司 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323
会報委員/山本健志・久保泰正・佐藤幸雄

HP/http://isahaya-west.com E-mail/info@isahaya-west.com



スマイルボックス



柿川 尚孝君 (長崎 RC): 本日の例会お世話になります。

宇土がいつもお世話になります。

日高 正朗君: 柿川尚孝君の御来訪を歓迎します。先日のミニバスケットボール大会も無事終了しました。青少年奉仕委員会の皆さん大変お疲れ様でした。

御厨 善光君: お蔭様で第11回ミニバスケットボール大会を無事終わる事が出来ました。会員の皆様方を始めとして協賛御協力を頂きました。各方面の皆様にご改めて深く感謝申し上げます。又担当委員のメンバーでは無いにも拘わらず各会場への看板設置から後片付けまで労を厭わず動いて下さった原田委員を始め、陰の力となって支えて頂いた皆様には感謝・感謝です。皆様本当に有難うございました。そしてお疲れ様でした。

立野 守君: 20日21日のミニバスケットボール大会お疲れさまでした。皆様の協力が無事終了することができました。御苦勞様でした。

宮本 峻光君: ミニバスケットボール大会、お世話いただいた皆さん、ごころうさまでした。子供達の笑顔、くやしい顔、いずれも将来を託するに足る面構えでした。

野中 英己君: 2月20、21日のミニバスケットボール大会御苦勞様でした。子供達の喜びの笑顔を見れて大変良かったです。来年も又応援します。協力致します。

辻本 善樹君: 先日のミニバスケット大会に出席の皆様と青少年奉仕委員会の皆様お疲れさまでした。私は日曜当番で閉会式には出席できませんでしたので申し訳ございません。

馬渡 信也君: ミニバスケット出席の皆さんおつかれ様でした。鹿児島出張で欠席しました。

江嶋 利満君: 早退します。

本日の合計(2/24)	累計額
30,000	¥945,000

クラブフォーラム

創立記念例会卓話

「創立記念日によせて」日高会長

改めまして、皆さん、ここに31年目を迎えました諫早西ロータリークラブの歴史を振り返り私なりの思い出を話してみたいと思います。

私が諫早西ロータリークラブに入会したのは、ここに

いらっしゃる早田和彦会員が第15代会長として御活躍されておられる年でした。早いものであれから16年が経とうとしております。

今年度は新しく入会された会員さんも5名を数え、現在会員数も43名となりましたが、私が入会した時には確か53名だったと思います。私が入会させて頂いた頃の我がクラブは、会員の皆さんそれぞれがとてもユニークで、良い言葉で言えば大変個性的な人達が多くいらっしゃいました。

先日、新入会員の皆さんに入会前のオリエンテーションを行いました。私が受けたオリエンテーションは、今とは比べものにならない位の厳しいものでした。それでも私には先輩の会員さん達が本当に良くして下さい、右も左も判らない私に取りましては、ロータリークラブと云うのはこんなに素晴らしいものだったのかと、これ迄の偏見(地位も名誉も有る御老人です)を拭い去る事が出来ました。

当時私が入会した頃は、諫早西ロータリークラブが初めての一大プロジェクトでありました、ネパールの学校建設も終わり、その後の支援策として御夫人方を巻き込んだのチャリティー・バザーが年間行事として定着しておりました。今でも懐かしい思い出として残っております。

この様にロータリークラブの真髄は決して無償のボランティア団体ではありませんが、日本に限らず地域の為、人の為にと云う奉仕作業に汗を流す皆さんに、深い感動を覚えるのは、私だけではありません。

語り尽くせないくらいに私達のクラブは歴史がありますが、ここに諫早西ロータリークラブのチャーターメンバーであり、私達が最も尊敬し、つい先月、地獄の閻魔様の舌を引っこ抜いてこの世に無事生還されました平武会員にバトンタッチをさせて頂き、今年迄の諫早西ロータリークラブの歩みをお話して頂きたいと思っております。本日はおめでとうございます。



「30年のあゆみ」平会員

